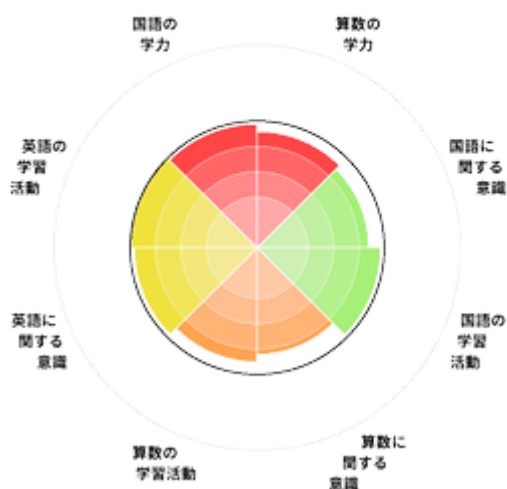


全国学力・学習状況調査の結果

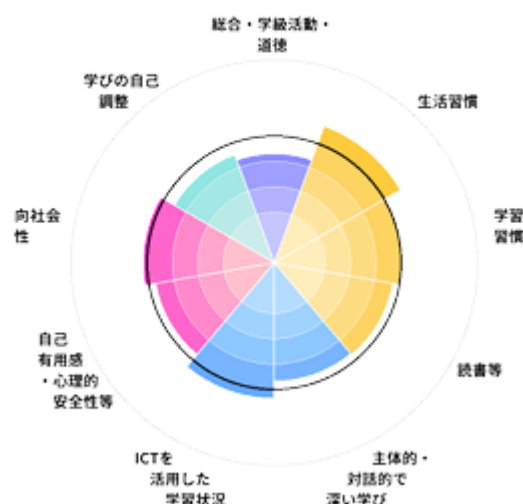
4月に6年生対象に小学校5学年までの内容についての「令和8年度全国学力・学習状況調査」を実施しました。その結果が文部科学省より提供されましたので、結果を報告します。個人票は、本日茶封筒に入れて返却しています。

令和8年度全国学力・学習状況調査
全国学力・学習状況調査結果チャート
横浜市立柏尾小学校

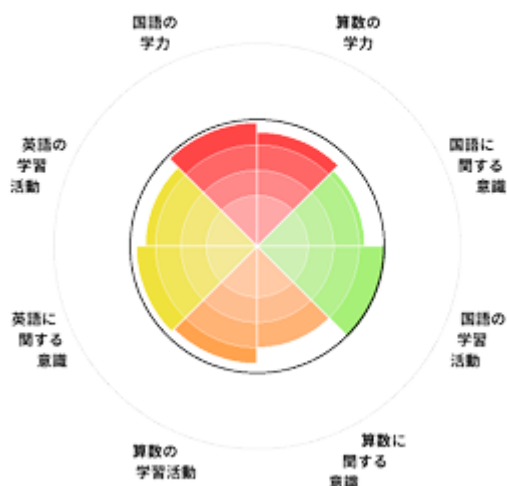
〔教科を中心とした学力・学習状況〕
(全国基準)



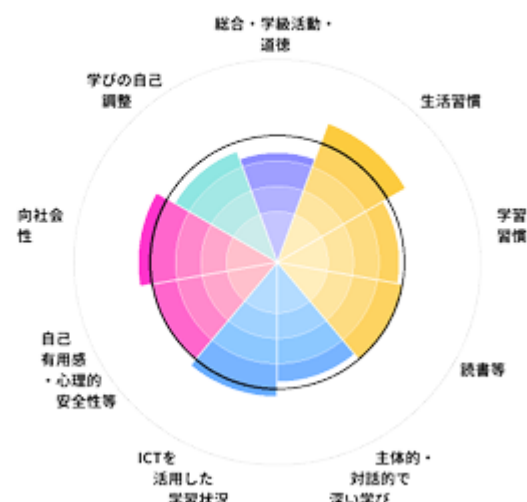
〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕
(全国基準)



(神奈川県基準)



(神奈川県基準)



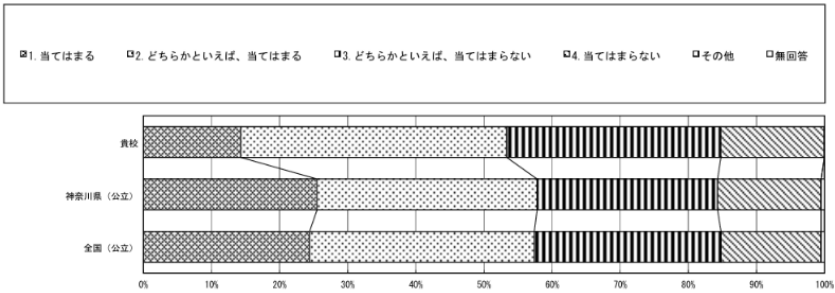
【全体の傾向として】

- 生活習慣が身についています。
- ICT を活用した学習が身についています。
- 国語、算数に関する意識が低く、学力も神奈川県・全国の平均より下回りました。

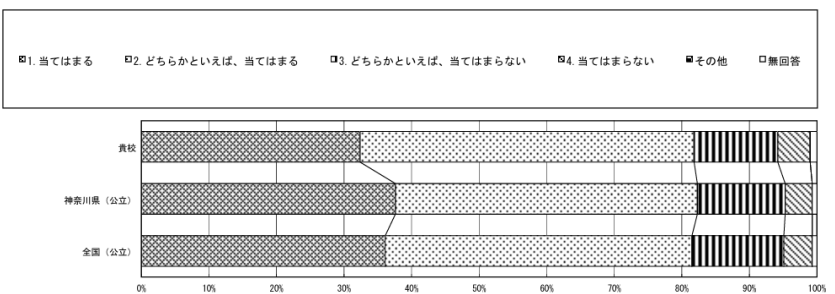
【国語】※貴校＝柏尾小学校の結果

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)
全体			13	59	61	60.9
学習指導要領 の内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	66.1	65.2	66.8
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	2	48.5	53.3	52.3
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	63.0	66.9	65.8
		B 書くこと	2	41.6	46.3	45.7
		C 読むこと	2	66.8	66.2	65.9
評価の観点		知識・技能	6	60.2	61.2	62.0
		思考・判断・表現	7	58.0	60.8	60.1
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	59.6	63.1	61.9
		短答式	2	61.4	59.6	62.6
		記述式	2	54.0	53.1	54.9

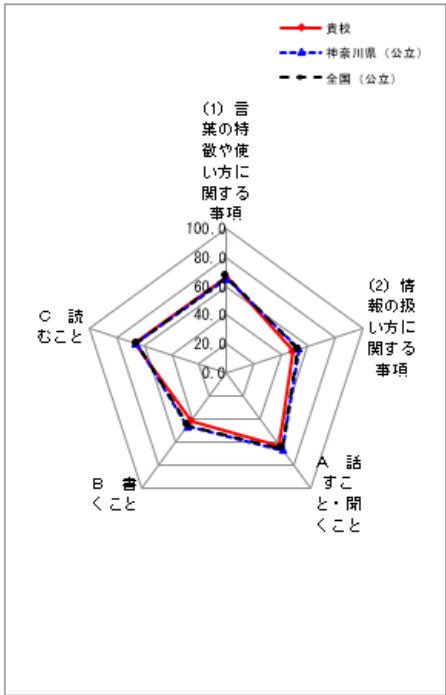
○国語の勉強は好きですか。



○国語の授業の内容はよく分かりますか



<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



国語においては、「国語の勉強が好き」と答えている児童の割合が低い傾向にありました。それに伴い、正答率が神奈川県・全国平均ともに下回る結果でした。「国語の学習が楽しい」「学んでわかるようになった」「わかると楽しい」と思える授業づくりに取り組んでいきます。

「読むこと」では、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題では神奈川県・全国平均を上回る結果でした。文章を読んで、自分の考えをもつことができる児童が多くいることを表しています。自分の考えをもち、それを友だちに伝えて様々な考えを知ることができるような機会を設けていきます。

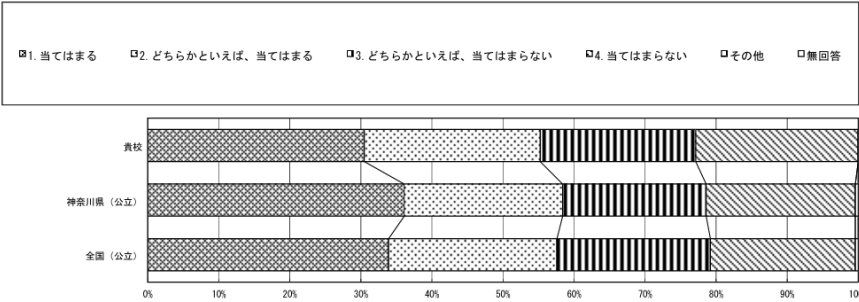
また、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる設問での正答率がよかったです。日々の学習の大切さを感じます。

【算数】※貴校＝柏尾小学校の結果

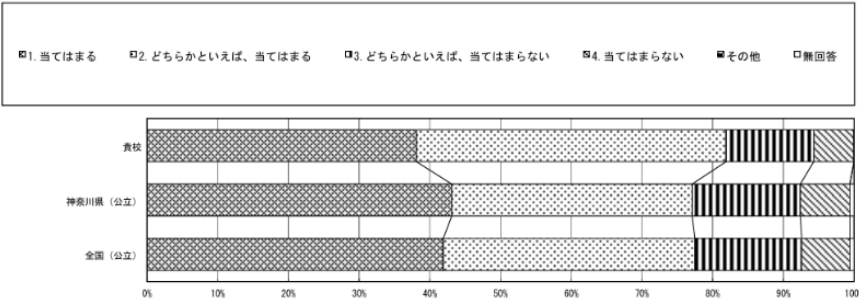
対象児童数	横浜市立柏尾小学校	神奈川県（公立）	全国（公立）
	100	66,676	922,778

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	神奈川県（公立）	全国（公立）
全体		16	52	58	56.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	57.1	62.6	61.1
	B 図形	4	52.0	57.0	55.3
	C 測定	1	76.0	79.7	78.1
	C 変化と関係	3	39.3	44.2	41.1
	D データの活用	4	44.3	49.4	48.6
評価の観点	知識・技能	12	55.7	61.6	60.1
	思考・判断・表現	4	40.8	46.2	45.4
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	50.8	57.5	56.0
	短答式	8	56.0	61.2	59.7
	記述式	3	43.0	48.9	48.5

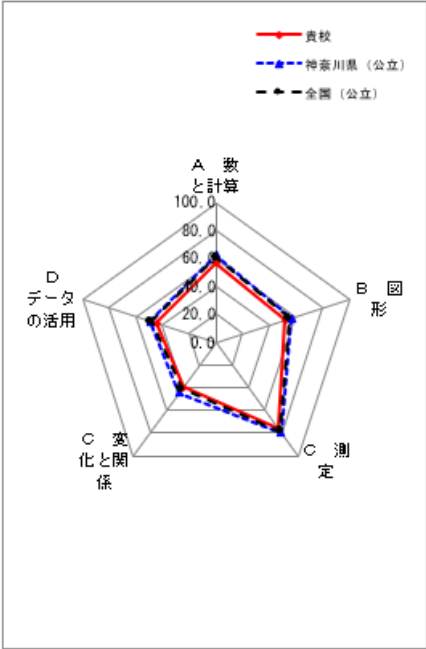
○算数の勉強は好きですか。



○算数の授業の内容はよく分かりますか



< 学習指導要領の領域の平均正答率の状況 >



算数においては、「算数の勉強が好き」と答えている児童の割合が低い傾向にありました。それに伴い、正答率が神奈川県・全国平均ともに下回る結果でした。国語同様、「算数の学習が楽しい」「学んでわかるようになった」「わかると楽しい」と思える授業づくりに取り組んでいきます。

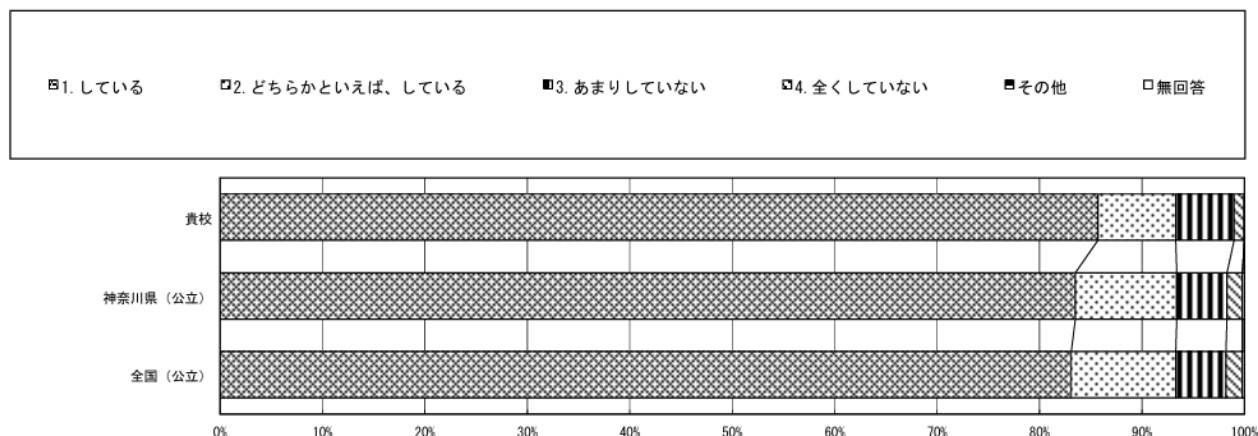
小数の設問では、理解できている傾向にありました。図形の設問では、理解が難しい傾向がありました。図形の性質を十分に理解できるように、実際に作図をしたり、図形カードを操作したりして実感しながら学ぶ機会を設けることや ICT 機器を効果的に取り入れた授業を行っていきます。

また、デジタルドリル等を用いて、既習内容の定着や学習の積み重ねを図ります。

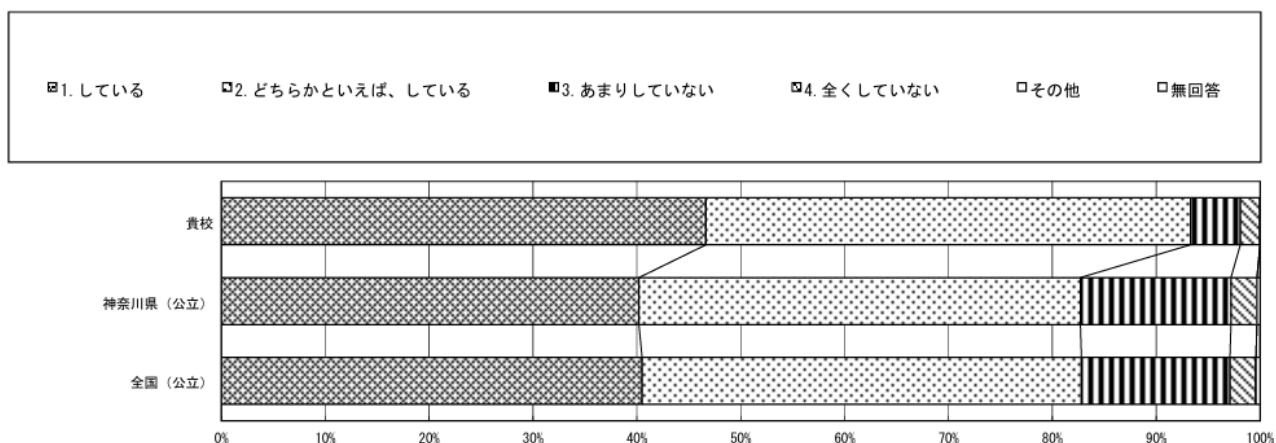
【生活習慣や学習習慣などに関する調査】 神奈川県・全国平均より差が大きい主な結果について報告します。

①基本的な生活習慣について

○朝食を毎日食べていますか。



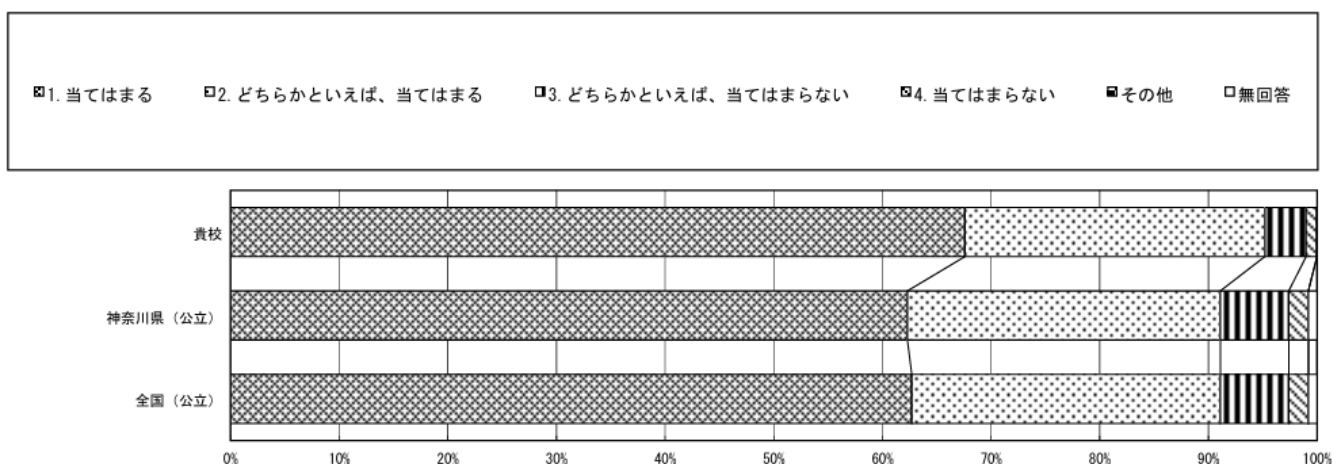
○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



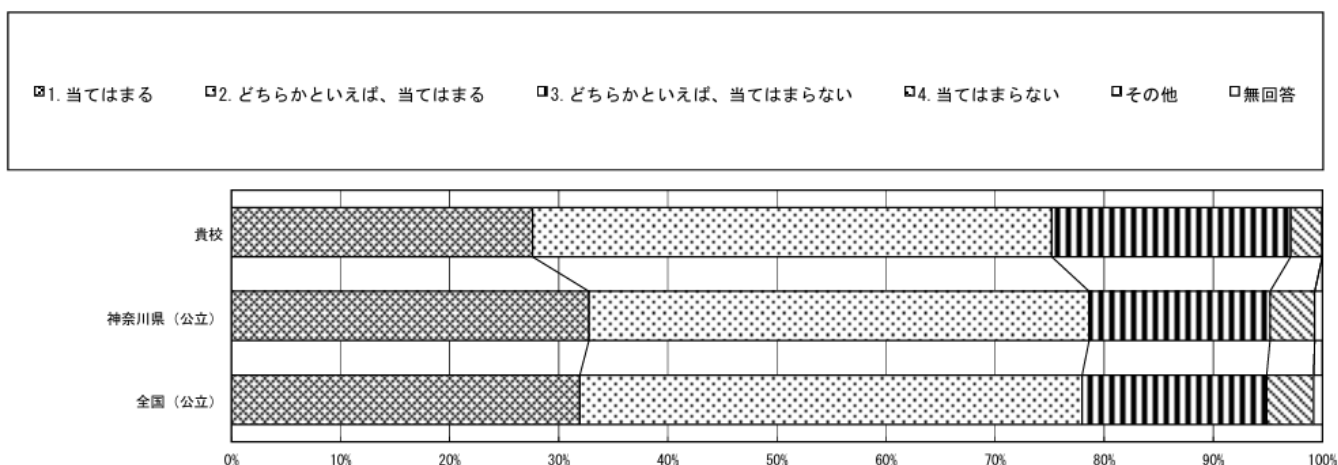
各ご家庭で好ましい基本的な生活習慣を身に付けていただいているということが結果からよくわかりました。学習意欲にもつながる大切な基盤となるものなので、各ご家庭のご尽力に感謝申し上げます。学校でも十分な睡眠や食事での栄養摂取について、食育タイムや保健の授業の中で引き続き学習していきます。

② 友達との関わりについて

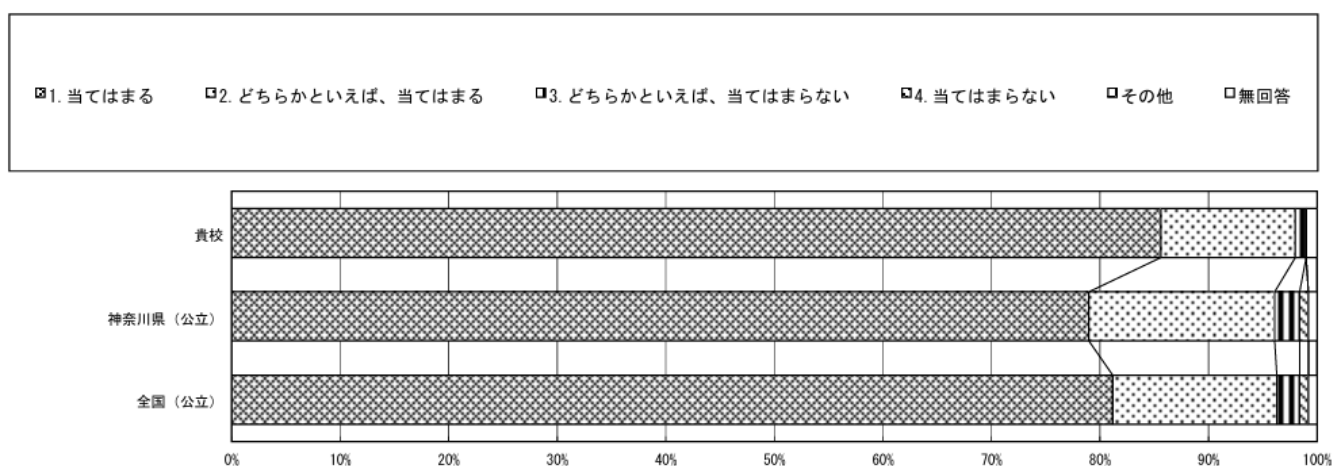
○友達関係に満足していますか。



○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。



○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

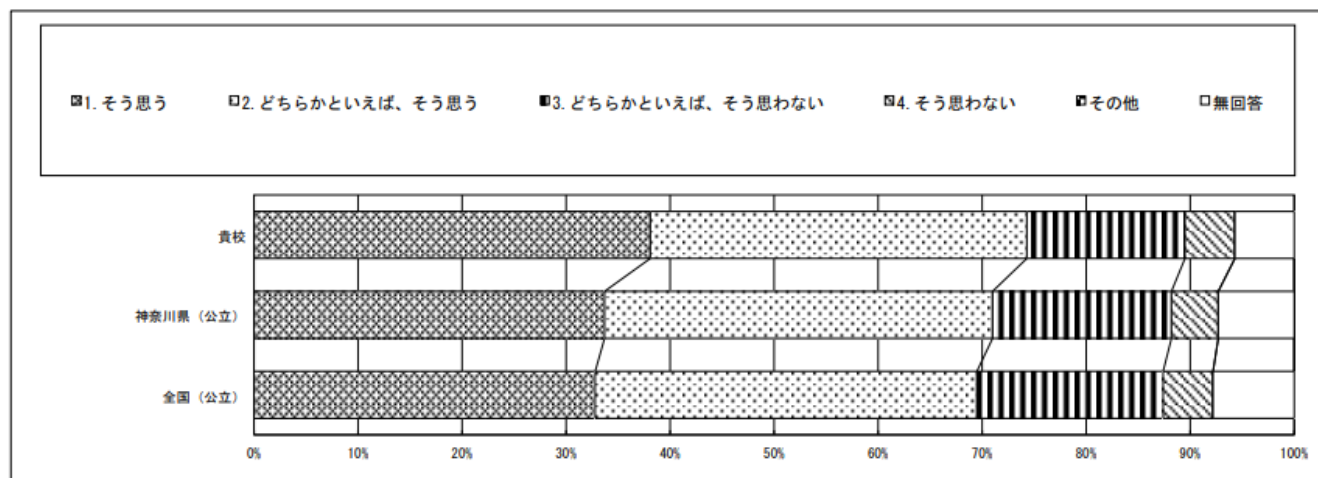


友達関係に満足している児童が多くみられる一方で、自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う児童は、全国・県内の平均よりも下回っています。様々な意見を知ることの楽しさや認め合える関係作りができるように支援していきます。

また、いじめはいけないことだと思う児童が多く見られました。いじめの学習等により、いじめのことを真剣に考える児童が多くいることが表れています。これからも、いじめについて考える場を設け、未然防止に学校でも取り組んでいきます。

③学習での ICT 機器の活用について

○あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができますか。



日々の、タブレット活用により、タブレットを上手に活用することができる児童が多く見られます。これからの社会に生かせるように、今後もタブレットを有効に活用した学習を行っていきます。